SB-3300 （社会学） November, 2026

## ★ 社会学この一年の必携書をまとめてご案内★

# 社会学重要タイトル総集編 2026
# Sociology Key Titles 2026

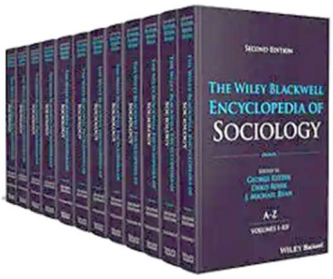
本カタログでは、最近一年間の新刊書を中心に、今後の社会学の研究・教育において必携といえる新たな基本書を精選してご案内いたします。ぜひ図書館・研究室の蔵書充実にお役立て下さい。

## 社会学思想・理論

### ワイリー・ブラックウェル版
### 社会学百科事典（第 2 版・全 12 巻）

1. Ritzer, George (ed.)/ Rojek, Chris (ed.)/ Ryan, J. Michael (ed.)

***The Wiley Blackwell Encyclopedia of Sociology***




在庫特価

2nd ed. 2025:02 12 vols. 7,696 p. (Wiley-Blackwell) -US
ISBN 9780470655504 **★日本総代理店：㈱紀伊國屋書店**

**☆在庫特価 24% OFF！2027 年 2 月 28 日受付分まで**（特価 USD 1836 / 通常 USD 2409.95）
**Web 販売価格 ￥353,430 (税込) / 標準価格 ￥440,272 (税込)**
**※通常価格：Web 販売価格 ￥436,079 (税込) / 標準価格 ￥577,905 (税込)**

社会全般の事象を広く対象とする「社会学」は、哲学、歴史学、地理学、心理学、人類学、都市研究、環境学、法学、政治学、経済学などを含む人文・社会科学分野全般とも、深く多くの関連性があります。

本書の初版「ブラックウェル版 社会学百科事典（全 11 巻）」（2007 年、ISBN 9781405124331）は、著名な社会学者ジョージ・リッツァを編者に迎えて多数の第一線の研究者を結集して、21 世紀で初めて社会学の全分野および学際的な重要概念・理論・方法論・思想・調査法・議論を見わたさんと企図した、画期的な百科事典でした。この 17 年ぶりの新版は、新たな編者に加えて、300 以上の新たな項目を収録するとともに、既存の項目も全面改訂し、新たなデータ、思想、文献などを補い、全 12 巻、2490 項目（アルファベット順）にわたる、斯界最新最大の百科事典として生まれ変わりました。新版では、世界の多様なアプローチを取り上げ、社会・政治運動、ジェンダー・セクシュアリティ、人種・エスニシティ、ナショナリズム、健康と社会



〈Web 販売価格の適用条件〉
※ **Web** 販売価格（税込）は、弊社インターネット書店 **Kinokuniya BookWeb Pro**（https://pro.kinokuniya.co.jp/）でご注文され、付帯作業を伴わない納品を行い、弊社標準書式による請求書を発行し遅滞なくお支払いただく場合、あるいは、**クレジットカード**でお支払いいただく場合に適用される販売価格です。
※ 為替レートの変動、出版社の都合により価格は変更されることがあります。

などの急速な進展に対応します。
　社会学および社会科学分野全般で共有したい必携レファレンスとして、この新版をおすすめします。

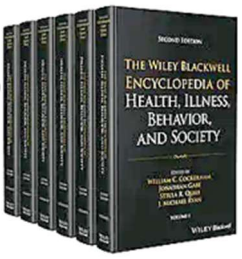
**【日本からの寄稿者抜粋】**
ジェーン・バクニック（メディア教育開発センター）、舩橋 晴俊（法政大学）、玄田 有史（東京大学）、長谷川 公一（東北大学）、ジョン・ホーン（早稲田大学）、猪口 孝（新潟県立大学・東京大学）、井上 俊（大阪大学）、高坂 健次（関西学院大学）、桑山 敬巳（北海道大学）、松本 康（大妻女子大学・東京都立大学）、中牧 弘允（吹田市立博物館）、中村 政男（慶應義塾大学・ブリティッシュコロンビア大学）、中野 毅（創価大学）、小熊 英二（慶應義塾大学）、尾中 文哉（日本女子大学）、鬼塚 健一郎（京都大学）、佐藤 嘉倫（東北大学）、盛山 和夫（東京大学）、篠原 千佳（桃山学院大学）、篠原 舟吾（国際大学）、庄司 興吉（東京大学）高倉 浩樹（東北大学）、山口 富子（国際基督教大学）、米村 千代（千葉大学）、吉野 耕作（上智大学）

◎電子版は、Wiley Online Library にて提供されます。詳細はお問い合わせ下さい。
◎右記 QR コードより、弊社ポータルサイト「教育と研究の未来」上で
　全項目・寄稿者明細をご覧になれます。

WBES2

## ワイリー・ブラックウェル版

## 健康・病気・行動の社会科学　百科事典（第２版・全６巻）




**2.** Cockerham, William C. (ed.)/ Gabe, Jonathan (ed.)/ Quah, Stella R. (ed.)

# The Wiley Blackwell Encyclopedia of Health, Illness, Behavior, and Society (Wiley Blackwell Encyclopedias in Social Sciences)

2nd ed.　2025:11　6 vols. 2,832 p. (Wiley-Blackwell) -US-
ISBN 9781119908395

在庫特価

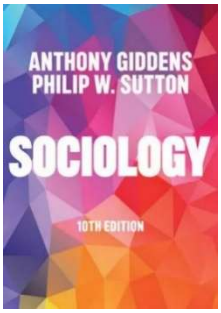
**☆在庫特価 10% OFF！**（特価 USD 1095.00 / 通常 USD 1218.95）
**Web 販売価格　￥215,002 (税込) / 標準価格　￥262,581 (税込)**
**※通常価格：Web 販売価格　￥220,568 (税込) / 標準価格　￥292,304 (税込)**

　記憶に新しい COVID-19 パンデミックの体験を振り返っても、健康と病気の境界は自明とはいえず、何を病気と見なすのか、いかなる対応を取るかは、その社会に委ねられているところも多々あることがわかるでしょう。人々の行動が健康面でいかなる結果をもたらすかを予測し必要に応じてコントロールするかどうかも、コロナ禍の社会が世界的に直面した問題でした。
　健康と病気にかかわる幅広く学際的なテーマを社会科学全体的な視野から包括した浩瀚な百科事典（初版 ISBN 9781444330762）の 11 年ぶりの新版である本書は、近年ますますグローバルに注目される健康と社会の関係を踏まえて、大幅に改訂アップデートされました。全く新たに設けたセクションでは、グローバル・パンデミック、慢性疾患、エピジェネティクス、感染症、研究方法論を取り上げています。全体では、500 人以上の世界的な研究者が執筆協力した約 600 項目をアルファベット順に収録します。健康社会学の第一人者 William C. Cockerham が初版から継続の他は新たな共編者を迎え、とりわけ、著名社会学者 J. Michael Ryan は、**「ワイリー・ブラックウェル版　社会学百科事典（第２版・全１２巻）」（日本総代理店：紀伊國屋書店）**共編者も務めています。
　医療社会学、医療人類学、公衆衛生、健康心理学、健康地理学、看護、保健医療にわたる多様な関連分野を架橋し、総合的な視野を開く本書は、保健にかかわる社会科学分野全般で共有するにふさわしいレファレンスとして、おすすめできます。

◎電子版は、Wiley Online Library にて提供されます。詳細はお問い合わせ下さい。
◎右記 QR コードより、弊社ポータルサイト「教育と研究の未来」上で
　全項目・寄稿者明細をご覧になれます。

HIBS2

## ギデンズ社会学（第 10 版）




3. Giddens, Anthony/ Sutton, Philip W.

# Sociology, 10th Edition

2026:04　1,008 p. (Polity Press/ Wiley) -US-
ISBN 9781509564125
**USD 49.95**
**Web 販売価格 ￥9,037（税込）/ 標準価格 ￥11,977（税込）**

在庫

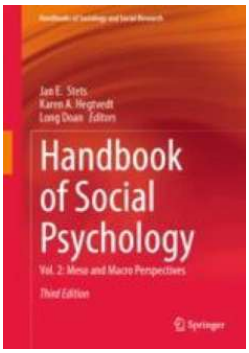
1989 年に初版が刊行された著名社会学者アンソニー・ギデンズの Sociology は、またたく間に社会学入門テキストの世界的なスタンダードの位置を確立しました。第 7 版（2013 年）から共著者フィリップ・サットンを加えて、版を重ね続けています。2021 年の第 9 版（ISBN 9781509539222）は、2025 年 4 月に邦訳（而立書房）が刊行されたばかりですが、このたび 5 年ぶりの新版が入荷しました。

私たちが生きるこの世界を理解するために、社会学の理論や方法論のたしかな基礎を与える本書は、知的な刺激と読みやすさを両立させながら、古典と最新の教養を一冊で学べる画期的なテキストです。第 10 版では、階級、人種、ジェンダー、メディア、政治などの主要トピックの議論をアップデートし、グローバルな今日的問題への関心をさらに強調し、気候変動や世界中で進行する政治的分断、格差問題、あるいはデジタル技術による急激な生の変容に対して、社会学が言えることを掘り下げていきます。

ギデンズ自身が創設に参加した人文・社会系の独立系出版社 Polity Press（ディストリビューターは Wiley）から刊行され続ける本書の最新版を、ぜひ未来の社会学的教養のためにご採用ください。

**【収録内容明細】**
Introduction / 1.What is Sociology? / 2. Studying Social Life / 3.Theories and Perspectives / 4. Global Connections / 5. The Environment / 6. Cities and Urban Life / 7. Stratification and Social Class /8. Gender and Sexuality /9. Race, Ethnicity and Migration / 10. Health, Illness and Disability / 11. Poverty, Social Exclusion and Welfare / 12. Global Inequality 13. Social Interaction and Communication 14. Crime, Deviance and Control / 15. Families and Personal Relationships / 16. Education / 17. Work and Employment / 18. Religion / 19. Media / 20. Politics, Power and Social Movements / 21. Nations, War and Terrorism / 22. Glossary

## 社会心理学ハンドブック（第 3 版･全 2 巻）




4. Stets, Jan E./ Hegtvedt, Karen A./ Doan, Long

# Handbook of Social Psychology (Handbooks of Sociology and Social Research)

3RD　2025:10　2 vols. 950 p. (Springer) -DE-
ISBN 9783032108739
**EUR 279.99**
**Web 販売価格 ￥55,819（税込）/ 標準価格 ￥75,456（税込）**

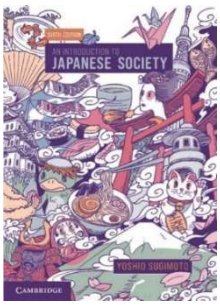
Springer 社の「社会学・社会調査ハンドブック」シリーズは、社会学はもちろん関連分野においても各分野の最新の研究水準を示すレファレンスとして好評を得ています。

同シリーズの「社会心理学ハンドブック」は第 3 版に達し、初版 2006 年（ISBN 9780387325156）、第 2 版 2013 年（ISBN 9789400767713）に続く 12 年ぶりの新版でしたが、初めて全 2 巻で刊行され、第 2 版の全 20 章から併せて全 49 章へと大幅に拡充されました。社会心理学をより包括的に扱う中で、構成も大幅に変更し、ミクロ／メゾ／マクロの各レベルの社会心理学に対応して、理論面から応用面へ進んでいきます。第 1 巻では全 27 章にて社会心理学における中心的な理論・概念・過程を取り上げ、第 2 巻では全 22 章にて「労働」「ジェンダー」「人口」「保健」といったテーマへの応用を扱います。

社会心理学はもちろん社会学の関連フィールドでも共有したい基本書として、おすすめいたします。

## 杉本良夫（著）日本社会入門（第６版）

# An Introduction to Japanese Society




**5.** Sugimoto, Yoshio
2026:07　6TH　436 p. (Cambridge University Press) -GB-
ISBN 9781009636230
**GBP 38.00**
**Web 販売価格 ￥9,823（税込）/ 標準価格 ￥12,205（税込）**

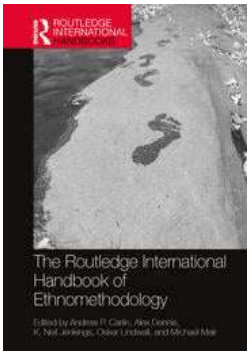
オーストラリアで活躍する社会学者、杉本良夫氏（ラ・トローブ大学名誉教授）による日本研究の定番テキスト“An Introduction to Japanese Society”（初版 1997 年、第 5 版 2020 年 ISBN 9781108724746）の最新版です。本書の特長は、伝統的な日本観に根強い均質的な文化というイメージを覆し、そのサブカルチャーの多様性や異なる階級間のせめぎ合いにも目を向けさせる点にあります。本書は、現代の日本社会全般にわたる論点を扱い、階級、労働、教育、ジェンダー、エスニシティ、宗教、大衆文化、支配層などのトピックを取り上げます。

この新版で、杉本氏は英語および日本語の新資料を幅広く参照し、旧版の洗練されながら読みやすさでも定評のある文体はそのままに、内容を増補かつアップデートしました。新版では、「クール・ジャパン」政策を取り巻く状況の変化、新型コロナウイルス（COVID-19）の影響、民族的アイデンティティの地としての沖縄の意義、外国人労働者・在留外国人の増加、労働力の非正規化、日本の階級文化における交差性、高齢化の持続的な進行、東アジアにおける地政学的変動、近年の国政選挙の結果などを取り上げます。最新の研究成果・統計データを反映し、日本社会における現代的変化を分析しています。

内外から日本を見つめる視点がかつてなく揺れ動いている現在、本書に示される日本像の理解は国際コミュニケーションの上でも有益です。学生・留学生用図書として、日本研究の現在と未来を考えるための参考図書として、本書を是非ご購入ください。

## 社会調査法・統計学

## ラウトレッジ版　エスノメソドロジー・ハンドブック




**6.** Carlin, Andrew P. (ed.)/ Dennis, Alex (ed.)/ Jenkings, K. Neil (ed.)

# Routledge International Handbook of Ethnomethodology

2025:03　408 p. (Routledge) -GB-
ISBN 9780367340971
**GBP 260**
**Web 販売価格 ￥63,849（税込）/ 標準価格 ￥83,512（税込）**

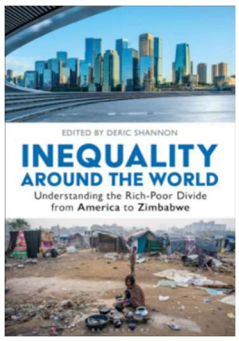
「エスノメソドロジー」（EM）は、1950 年代に社会学者ガーフィンケルが「発見」した社会調査法の一手法で、人々が行っている日常的活動を凝視し、そこに合理的な意味を持たせようとするアプローチです。シュッツの現象学的社会学、哲学者ウィトゲンシュタインの言語ゲーム論の影響も見られます。EM の中で主要な位置を占める「会話分析」（CA）は、サックス、シェグロフ、ジェファーソンらによって発展させられ、言語学でも高く評価されています。

本書は、EM に特化した初のハンドブックであり、CA を含むこのフィールドで現在最も関心を集めるトピックの最前線を全 34 章にまとめあげます。国際的な研究潮流を代表する寄稿者の面々には、日本における EM と CA の実践に貢献してきた西阪仰・千葉大学名誉教授、早野薫・日本女子大学教授、 池谷のぞみ・慶應義塾大学教授も見られます。5 人の編者が 5 つのセクション「文脈と新資料」「理論的方向づけ」「研究アプローチ」「一般人と専門家の分析」「応用領域」をそれぞれ担当し、原点から今日にいたる重要な進展と EM のアプローチに特徴的な複雑性を解き明かします。

社会学、心理学、教育学、人類学、コミュニケーション学、言語学といった幅広い分野で、人々の日常の相互行為を分析するために携えたい一冊として、おすすめいたします。

# 階級・階層・不平等

## 世界格差百科（全 2 巻）




**7.** Shannon, Deric (ed.)

## *INEQUALITY around the World*
## Understanding the Rich-Poor Divide from America to Zimbabwe

2025:02　2 vols. 800 p. (Bloomsbury Academic) -GB-
ISBN 9781440876714
**GBP 190**
**Web 販売価格 ￥46,658 (税込)/ 標準価格 ￥61,028 (税込)**

在庫

国内的にも世界的にも拡大し続けていると言われる「格差」は、私たち同じ人間の間でも「分断」を促される状況であり、国連の SDGs でも SDG 10「国や人の不平等をなくそう」がうたわれていますが、なお多くの課題が指摘されています。

本書は、世界・各国・地域にわたって問題になっている社会経済的な「格差」が、いかにして生じ、どこまで広がったか、その政治・文化的な背景も含めて理解するために、格好のテーマ別の事典です。全 33 章にて、分野を越える専門家たちが、主要各国・地域を比較対照しながら、「医療」「環境」「市場」「住宅」「障害」「女性の権利」「性的指向」「年齢」等々、アルファベット順に各テーマを解説します。編者 Deric Shannon は、コンビニ店員などを経て格差や社会運動を研究する社会学者となりました。

学生が格差問題について調べ考える際にまず活用できる基本図書としておすすめいたします。

**【収録内容明細】**
Introduction / Age and Aging /Antisemitism /Borders/ Colonialism / Crime / Disability /Drug Policy /Environmental Harm / Fascism / Food Insecurity / Globalization / Healthcare / Higher Education / Homelessness and Shelter Insecurity / Human Rights / Inflation / Land / Markets / Mental Health / Political Representation / Public Health / Race and Racism / Recessions and Depressions / Sexual Orientation and Gender Diversity / Social Movements / Sports / The State / Unionization / Urbanization / Usury / Water Access / Women's Oppression

# 労働

## デジタル労働ハンドブック




**8.** Bulut, Ergin (ed.)/ Chen, Julie Yujie (ed.)/ Grohmann, Rafael (ed.)

## *The Sage Handbook of Digital Labour*

2025:12　584 p. (Sage) -GB-
ISBN 9781529669831
**GBP 135.00**
**Web 販売価格 ￥32,454（税込）/ 標準価格 ￥43,362（税込）**

「デジタル労働」という用語は、元々デジタル経済におけるユーザーデータの搾取を説明するために、マルクス主義的分析の中で用いられてきましたが、その後、デジタル技術の影響を受ける幅広い有償労働を含む概念へと拡張されてきました。その中には、プラットフォームによって変容した従来型の仕事、現代のデジタル社会で新たに生まれた職種、インフルエンサーやオンラインクリエイターも含まれます。

本書は、多面的かつ進化し続ける、デジタル労働の最前線を見渡す画期的レファレンスです。様々な分野の第一線で活躍する専門家が寄稿した本書は、デジタル労働を学際的な研究領域として位置づけ、現代社会における労働の物質・イデオロギー的条件を探ります。全 44 章にて、理論的伝統、主要概念、象徴的な生産の場、規範的文化、労働者の主体性を取り上げることで、デジタル労働研究を体系的に俯瞰しようとします。世界中の労働者の組織化のレパートリー・戦術に関する多様な事例も含みます。

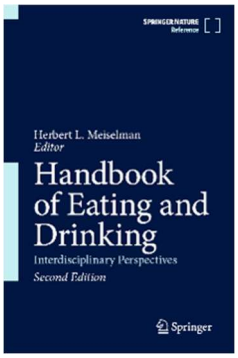
急速に変わりゆくデジタル時代の労働を見渡す本書を社会科学全般におすすめいたします。

# 文化

## 飲食の学際的研究ハンドブック（第２版･全３巻）

**9.** Meiselman, Herbert L. (ed.)

## *Handbook of Eating and Drinking : Interdisciplinary Perspectives*




2nd ed. 2026:05 3 vols. 2,365 p. 266 illus., 166 in color (Springer) -DE-
ISBN 9783032032270
**set EUR 1099.99**
**Web 販売価格 ￥219,298（税込）/ 標準価格 ￥296,446（税込）**

在庫

人類の生存・繁栄に不可欠で、世界各地の歴史・文化と結びつき、政治・経済の最重要課題でもある「食」は、人文・社会・自然科学の各分野で研究され、関連領域の学際的連携が急速に進んできました。

本書は、物質としての食品・飲料の科学的知見を基盤としつつ生産・加工・流通・消費・廃棄などにわたる人間の行動と不即不離の現象として飲食を研究対象とする文理諸分野の関心を一書に集約する画期的なレファレンス（初版 ISBN 9783030145033）の 6 年ぶりの新版です。オンライン版で加わったコンテンツとアップデートを反映し、初版の全 2 巻から全 3 巻に、全 73 章から全 100 章へと、大幅に刷新されました。食品の官能評価および消費者心理の権威として知られる編者は、飲食行動の複雑性を理解するためには、これらあらゆる関連分野の知へのアクセスが不可欠だと強調し、その結節点として本書を位置づけます。歴史学、生物学、社会学、心理学、調理学、栄養学、保健科学、経営学、経済学、農学、食品科学、倫理学、医学などの分野の専門家が結集した本書は、通常ならいくつもの雑誌、書籍、オンライン記事を参照しなければ得られない情報にまとめてアクセスできるのが魅力です。日本関連で初版に続き「日本における食品・飲料の包装」「日本における食の伝統と近代」が収録されるのに加えて、新版では光田達矢･慶應義塾大学経済学部准教授による「恐怖消費：長い 19 世紀における飲食の不安」を収録します。他にも「子どもの感情的な食事」「米国の飲食のトレンド」「食文化：伝統と現代の理解」「食と孤独あるいは社会的孤立の関係」等々の興味深い新たな章を含んでいます。

「食」「農」「健康」にかかわる広汎な学問領域の基本図書としてぜひお求めください。

# コミュニケーション

## 政治マーケティング･ハンドブック

**10.** Baines, Paul (ed.) / Harris, Phil (ed.) / Hejlova, Denisa (ed.) / Panagopoulos, Costas (ed.)

## *The Sage Handbook of Political Marketing*



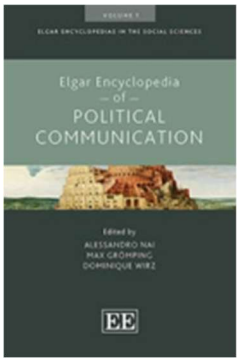

2025:08 648 p. (Sage) -GB-
ISBN 9781529609707
**GBP 135**
**Web 販売価格 ￥32,454（税込）/ 標準価格 ￥43,362（税込）**

政治マーケティングは、20 世紀から 21 世紀にかけて大きく進化し、マスメディア、マーケティング・コミュニケーション、広告、インターネットの台頭に適応してきました。近年では、ＡＩを活用した有権者個人別メッセージ発信と同時にエンゲージメント・感情分析が行われています。

本書は、グローバル化とローカル化が同時進行する現代世界における政治マーケティングの理論と実践を示す包括的なレファレンスです。全 38 章にて、政治マーケティングに関するグローバルな視点を示し、多様な文脈、文化、政治体制を網羅しています。ジンバブエ、日本、インド、香港、ウクライナといったこれまでほとんど議論されてこなかった地域の政治マーケティングの実践を取り上げ、政治マーケティングの民主主義への影響や非民主的社会における活用について議論しています。日本については、「日本における政治的危機管理：政治コミュニケーションの視座から」「パンデミック・オリンピック：日本の COVID-19 危機コミュニケー

ション」の 2 章を充てています。
　政治学、マーケティングの必携レファレンスとして本書をおすすめいたします。

## エルガー 政治コミュニケーション百科事典（全 3 巻）




**11.** Nai, Alessandro (ed.)/ Grömping, Max (ed.)/ Wirz, Dominique (ed.)

### *Elgar Encyclopedia of Political Communication (Elgar Encyclopedias in the Social Sciences series)*

2025:12　3 vols. 1,904 p. (Edward Elgar) -US-
ISBN 9781035301430
**set USD 845**
**Web 販売価格￥162,662（税込）/ 標準価格￥202,631（税込）**

　政治コミュニケーションは、政治学、社会学、心理学、メディア・コミュニケーション研究といった分野が交差する学際的なフィールドであり、特にソーシャルメディアの台頭によって代表される新たなメディア環境の下で、その影響力に大きな関心が集まっています。
　本書は、社会科学の代表的出版社 Edward Elgar が満を持して放つ、政治コミュニケーション研究の包括的なレファレンスです。全 3 巻にて、世界各地から約 600 人もの専門家が執筆協力した 400 以上の項目をアルファベット順に収録します。選挙戦から、報道とジャーナリズム、対人コミュニケーション、ソーシャルメディア、情報処理の心理的メカニズムまで、斯界の幅広い射程の全体像を示しています。
　本書を全国の大学図書館・法学部で所蔵すべき基本図書として、おすすめいたします。

# メディア・ジャーナリズム

## ラウトレッジ版 広告史必携




**12.** Crawford, Robert (ed.)/ Dickenson, Jackie (ed.)

### *The Routledge Companion to the History of Advertising (Routledge Companions in Marketing, Advertising and Communication)*

2025:08　478 p. (Routledge) -GB-
ISBN 9781032272467
**☆在庫特価 30% OFF！ (特価 GBP 184.00 /通常 GBP 260.00)**
**Web 販売価格 ￥45,185 (税込) / 標準価格 ￥59,100 (税込)**
**※通常価格：Web 販売価格 ￥63,849 (税込) / 標準価格 ￥83,512 (税込)**

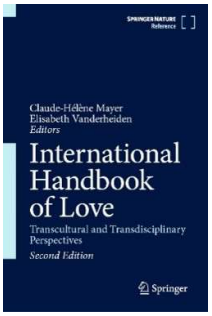
在庫特価

　新聞からラジオ、テレビ、インターネットまで、メディアの歴史とともに大きく移り変わってきた広告は、その経済的重要性、国内外への波及力だけでなく文化的な魅力からも、アカデミックな研究でもたびたび取り上げられてきました。しかしながら、広告の歴史的進化に注目した研究は比較的に体系化されたものが少なく、その到達点はまだ広く知られていません。
　マーケティング・広告・コミュニケーション分野の注目テーマの最前線を第一線の研究者たちがトピック別にレビューする、至便なリサーチマップのシリーズ新刊である本書は、全 30 章にて、広告史の世界的な専門家を結集し、その草創期からマス広告の全盛、そして現在のデジタル時代まで、広告の製作・配給・消費にかかわったステイクホルダーたちとその影響の系譜を、グローバルかつ批判的、包括的な視点でまとめあげる、画期的なレファレンスです。日本についても一章を割き、小野雅琴（明治大学国際日本学部専任准教授）と小野晃典（慶應義塾大学商学部教授）の共著で、江戸時代からインターネット時代の日本の広告史をまとめてい

ます。
　弊社入荷分限りの特価在庫もございますので、ぜひご検討ください。

# 家族・ライフコース

## 愛：国際･学際ハンドブック（第２版･全２巻）




**13.** Mayer, Claude-Hélène/ Vanderheiden, Elisabeth

***International Handbook of Love***

2ND 2025:12 2 vols.1,722 p. 95 illus., 67 in color (Springer) -DE-
ISBN 9783031945113
**EUR 799.99**
　**Web 販売価格　￥159,489（税込）/ 標準価格　￥215,596（税込）**

　「愛」は、ロマンティック・ラブから人類愛まで、多様な概念と実践に開かれています。
　本書は、国際的かつ学際的な「愛」の探究の現在を集約するレファレンスとして好評を博した初版（ISBN 9783030459956）から 4 年ぶりの新版です。初版の全 60 章を大幅に改定しつつ新たに 25 章を加えて、全 84 章の最新かつ包括的な内容に刷新されました。それに伴い、全２巻に拡充され、11 のセクションの構成も大幅に改訂されています。まず愛の理論と概念を取り上げ、続いて文化的な解釈や実践を検討した後に、「ロマンティック・ラブ」「プラトニック・ラブ」「家族愛」「自愛」「友情」などの「愛」の多様な形態や表現や、「結婚と愛」「デジタル時代の恋愛」「遠距離恋愛」などの恋愛関係のダイナミクスを探ります。また、現代社会における「愛」の変容を反映し、「愛と AI」「ロマンティック文化としてのサイバー空間」などのテーマを含む現代の愛とテクノロジーに関する章も設けられています。
　「愛」の名の下に心理学をはじめ行動科学、社会科学、人文学の諸分野をつなぐ本書のアプローチは、境界を越えて人類の重大テーマに挑むあらゆる研究者の導きとなることでしょう。

# 性・ジェンダー

## 教育とジェンダー百科事典（全２巻）




**14.** Blair, Elizabeth E. (ed.)/ Deckman, Sherry L. (ed.)

***The Sage Encyclopedia of Education and Gender***

2026:04 2 vols. 680 p. (Sage) -GB-
ISBN 9781071926659
**★在庫特価 10%OFF (特価 GBP 289.00 / 通常 GBP 321.00)**
　**Web 販売価格　￥69,476 / 標準価格　￥92,826**
**※通常価格：Web 販売価格　￥77,169 / 標準価格　￥103,105**

　ジェンダーは、世界中の教育現場でしばしば議論されるテーマです。過去 1 世紀の間、ジェンダーに関する学問・職業的な可能性、役割、期待、機会、能力への理解は多様な文脈で広がってきましたが、依然として学校におけるジェンダーの定義・ジェンダー化されたアクセス・表現をめぐる対立が存在し、ジェンダーにかかわる教育パターンはますます複雑になっています。
　本書は、社会科学で著名な出版社セイジが満を持して送る、教育とジェンダーの最新にして最も包括的な決定版レファレンスです。ジェンダーに基づいた教育パターンが急速に変化していく中、教育とジェンダーにかかわる包括的なレファレンスが待望されており、本書はそのニーズに応える理想的なレファレンスです。全 2 巻にて、世界中の第一線の研究者たちが執筆した 275 項目をアルファベット順に収録し、社会学、人類学、心理学、政策研究、リーダーシップ、哲学、歴史、経済学、法学、公衆衛生、人種・民族研究、女性・ジェンダー・クィア研究の視座を取り入れています。「インターセクショナリティ」（交差性）の視座を通じて、女性、少女、男性、少年、トランスジェンダー、クィア、ノンバイナリーの人々に影響を与える、教育におけるジェンダー平等、アイデンティティ、包摂といった論点を取り上げます。
　教育学をはじめ、人文・社会科学全般に広がるジェンダー研究プログラムにおいて学生から研究者まで最新

の国際的水準を共有できる基本図書として、本書をおすすめいたします。

◎本書は電子書籍版も提供されます。詳細はお問い合わせください。(SRAB 収録 eISBN :9781071926697)

## ラウトレッジ版　ジェンダーと国境地帯必携




**15.** Feghali, Zalfa (ed.)/ Toner, Deborah (ed.)

### *The Routledge Companion to Gender and Borderlands*

2024:10 408 p. (Routledge) -GB-
ISBN 9780367439590
**GBP 235.00**
**Web 販売価格 ￥57,709 / 標準価格 ￥75,482**

ジェンダーと国境の関係を世界規模でマッピングする全 33 章。世界各地の事例研究を取り上げ、人類学、文学、歴史学、政治学、宗教学、社会学、美術などの多様な分野から論じている。「ジェンダーと国境地帯入門」「親密な境界」「文化・市民的境界」「身体化された境界と暴力的境界」「経済的境界」「変化、挑戦、抵抗」の 6 部構成。

## ラウトレッジ版　ジェンダーと生殖必携




**16.** Katz Rothman, Barbara (ed.)/ Newnham, Elizabeth (ed.)/
van der Waal, Rodante (ed.)/ Sillo, Christie (ed.)

### *The Routledge Companion to Gender and Reproduction*

2025:03 488 p. (Routledge) -GB-
ISBN 9781032515083
**GBP 260.00**
**Web 販売価格 ￥63,849 / 標準価格 ￥83,512**

ジェンダー・生殖の最新論点への包括的・学際的アプローチを示す全 29 章。「フェミニズムの歴史とリプロダクティブ・ライツ」「生殖医療」「助産」「産科暴力」「トランスジェンダーの妊娠」「中絶」「体外受精（IVF）」「LGBTQ に配慮したマタニティケア」「産科における人種差別」「育児」などのトピックを取り上げ、人類学、社会学、歴史学、助産学など幅広い分野から論じられている。

## 政治とジェンダー国際百科事典（全 4 巻）




**17.** Roberts, Lia K. (ed.)

### *The Sage International Encyclopedia of Politics and Gender*

2025:12 4 vols. 1,520 p. (Sage) -GB-
ISBN 9781071918487
**set GBP 612.00**
**Web 販売価格 ￥147,127 / 標準価格 ￥196,574**

政治とジェンダーは、近年ますます多くの注目と議論を呼ぶテーマです。ジェンダーに関連する政策（例えば妊娠中絶の制限や LGBTQ の権利の法制化）と、政治活動におけるジェンダー（例えば女性の政治参加とリーダーシップ）との両面で、あるいは世界的に勢いを増す右派ポピュリズムからの攻撃も含めて、ジェンダーが政治の俎上に上らない日はないと言っていいでしょう。

本書は、社会科学で著名な出版社セイジが満を持して送る、政治とジェンダーの関係を考えるための最新にして最も包括的な決定版レファレンスです。全 4 巻にて、第一線の研究者たちが執筆した 340 項目をアルファベット順に収録します。グローバルかつ学際的で、近年の社会科学全般に広がる、ジェンダーのみならず人種や階級などの複数の要因が絡み合って構成される権力関係をとらえる概念「インターセクショナリティ」（交差性）の視座を取り入れているのも特色です。各項目の語数は概ね 1500～3000 語ですが、基盤的トピッ

ク（foundational topic）の項目は 5000 語の長文解説となります。
**【基盤的トピック項目例】**
- **国際安全保障とジェンダー**：ジェンダーと戦争、人身売買、軍国主義、テロリズムなど
- **国際関係とジェンダー**： ジェンダー主流化、女性差別撤廃条約、エコフェミニズムなど
- **比較政治**：政治参加、政治代表性、立法過程の関連分野に焦点。

政治学、国際関係論、社会学および人文・社会科学全般に広がるジェンダー研究プログラムにおいて学生から研究者まで最新の国際的水準を共有できる基本図書として、本書をおすすめいたします。

◎本書は電子書籍版も提供されます。詳細はお問い合わせください。（SRAB eISBN : 9781071918494）

## ラウトレッジ版　ジェンダーと犯罪必携



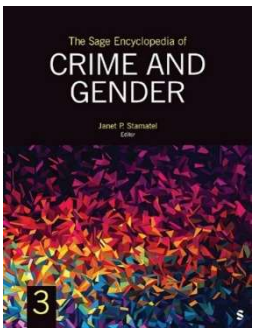

**18.** Spina, Francesca (ed.)

## *The Routledge Companion to Gender and Crime*

2025:07 442 p. (Routledge) -GB-
ISBN 9781032685267
**GBP 260.00**
Web 販売価格 ￥63,849 / 標準価格 ￥83,512

犯罪・被害のパターン、刑事司法制度の課題、刑事司法におけるジェンダーの役割の変化といった、ジェンダーと犯罪に関する交差的かつグローバルな見取り図を示す全 38 章。刑事訴訟、処罰、監督における性差や、ジェンダーとセクシュアリティに関する現代的論点（刑務所におけるジェンダーと健康など）を取り上げる。

## 犯罪とジェンダー百科事典（全３巻）




**19.** Stamatel, Janet P. (ed.)

## *The Sage Encyclopedia of Crime and Gender*

2026:11 3 vols. 1584 p. (Sage) -GB-
ISBN 9781071951767
**★刊行記念特価 10%OFF ※2026 年 12 月 31 日まで適用**
**set GBP 405.00**
**Web 販売価格 ￥97,363 / 標準価格 ￥130,086**
**※通常価格**
**set GBP 450.00**
**Web 販売価格 ￥108,181 / 標準価格 ￥144,540**

#MeToo 運動を契機に、セクハラ、性暴力といったジェンダーに基づく犯罪への社会的関心が高まった一方で、LGBTQ+へのヘイトクライムやトランスジェンダーをめぐる法的規制も重要な論点となっており、犯罪とジェンダーの関係はますます複雑になっています。

本書は、社会科学で著名な出版社セイジが満を持して送る、犯罪とジェンダーの関係を考えるための最新にして最も包括的な決定版レファレンスです。全３巻にて、第一線の研究者たちが執筆した約 400 項目をアルファベット順に収録し、いかにジェンダーが法・犯罪・司法（法制度、犯罪行為と被害、刑事司法手続きとその結果、犯罪予防戦略など）に影響を与えているのかを詳述しています。理論研究と実証研究、現代的視点と歴史的視点、国内的文脈と国際的文脈、学際的な知見の均衡を図ることで、ジェンダーと犯罪の関係を多面的に捉え、ジェンダーと犯罪の相互関係について多角的に理解することができます。本書の最も重要な特徴は、生物学的な男女二元論に基づく生物概念を超えて、多様なジェンダー・アイデンティティ、性的指向、ジェンダー表現を視野に入れている点にあり、現代社会におけるジェンダーと犯罪をめぐる諸問題をより包括的な視座から考察しています。「性的暴行」「家庭内暴力」「レイプ」「サイバーストーキング」「人身売買」「リベンジポルノ」「ロマンス詐欺」「セックス・ツーリズム」などのトピックを収録しています。

法学、犯罪学、社会学および人文・社会科学全般に広がるジェンダー研究プログラムにおいて、学生から研究者まで最新の国際的水準を共有できる基本図書として、本書をおすすめいたします。

◎本書は電子書籍版も提供されます。詳細はお問い合わせください。（SRAB 収録 eISBN: 9781071951804）

## ラウトレッジ版　ジェンダーと子ども時代必携




**20.** Zaborskis, Mary (ed.)

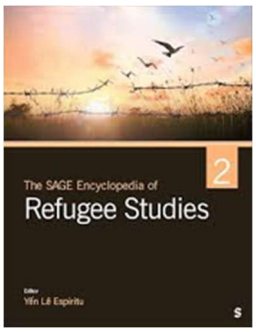
### *The Routledge Companion to Gender and Childhood*

2025:06 460 p. (Routledge) -GB-
ISBN 9781032557113
**GBP 260**
**Web 販売価格　￥63,849（税込）／ 標準価格　￥83,512（税込）**

歴史・地理・文化的コンテクストにおける、子どものジェンダーのアイデンティティ・表現・身体化の多様性を探る全 35 章。「ジェンダー化された歴史と現在における取り締まり、病理化、トラウマへの応答」「トランス、ノンバイナリー、クィアの若者の未来像と想像」「未来の市民を訓練・同化させるためのグローバルな視座」「物質文化とデジタル文化におけるジェンダー発達」「文化的景観におけるジェンダー表象の変化と持続」「成人の視座からジェンダーと子どもをめぐる問題にアプローチする」の 6 部構成。日本については 1 章を充てている（日本の歴史教科書におけるジェンダー・子ども時代・ナショナルアイデンティティの表象：批判的画像分析）。

# 人種・民族・移民

## 難民研究百科事典（全 2 巻）




**21.** Espiritu, Yen Le (ed.)

### *The Sage Encyclopedia of Refugee Studies*

2025:12 2 vols. 944 p. (Sage) -GB-
ISBN 9781071919361
★在庫特価 **10%OFF (特価 GBP 299.00 /通常 GBP 332.00)**
**Web 販売価格　￥71,880 /　標準価格　￥96,038**
※通常価格：**Web 販売価格　￥79,813 /　標準価格　￥106,638**

今日も世界各地で続く難民と強制移住の悲劇は、21 世紀の最も深刻な課題の一つといえるでしょう。2020 年時点で、7 千万人以上もの人々が、さまざまな事情で故国を追われ、難民あるいは難民申請者、国籍喪失者の状態にとどまっていました。実に 2 秒に 1 人の割合で、国家規模の紛争ばかりではなく、地球規模の気候変動や感染症の影響によっても、国外退去を余儀なくされる人々が発生し続けています。近年、先進諸国においては、移民・難民に対する世論が厳しくなる傾向がありますが、今あらためて、分野を越えるこの重大な人道問題に対する意識を新たにしておく必要があるでしょう。

社会科学で著名な出版社セイジが満を持して送る本書「難民研究百科事典」は、全 2 巻、250 以上の項目にて、難民研究の最新の風景へと案内します。3 つの大きなテーマ**「法・政治・政策」「人道主義と人道支援機関」「メディア・文化・ストーリーテリング」**を軸として、移民研究、先住民研究、批判的人種研究、環境学、社会学、政治学、法学、人類学、芸術を含む広大な学問分野の境界を越える知見を結集しました。研究者と当事者から成るフォーラムである**「批判的難民研究コレクティブ」**のメンバーが編集を担い、難民問題を帝国主義、人種差別、軍国主義や家父長制と関連する論点からも検討します。学術的な分析はもちろん、当事者性も重視し、難民自身の声や生きられた経験、個人としての表現を、一人称のナラティブや「視覚的ストーリーテリング」といった手法を交えて共有するのも特色です。

世界的に紛争がおさまらない一方で排外主義の機運が強まり、難民の生命と人権が危惧される時代に、分野を越えて共有すべきレファレンスとして、本書をおすすめします。

◎本書は電子書籍版も提供されます。詳細はお問い合わせください。（SRAB 収録 eISBN : 9781071919422）

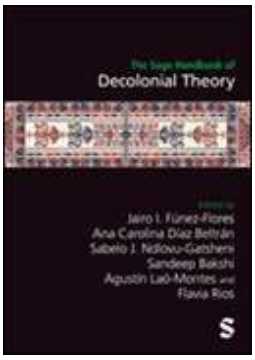
## 脱植民地化理論ハンドブック

**22.** Fúnez-Flores, Jairo (ed.)/ Beltrán, Ana Carolina Díaz (ed.)/ Ndlovu-Gatsheni, Sabelo J. (ed.)/ Bakshi, Sandeep (ed.)/ Lao-Montes, Agustin (ed.)

### *The Sage Handbook of Decolonial Theory*

2025:07 704 p. (Sage) -GB-
ISBN 9781529667813
**GBP 135.00**
**Web 販売価格 ￥32,454 / 標準価格 ￥43,362**

在庫




脱植民地化理論とは、植民地支配がもたらした歴史・構造的な影響を批判的に問い直し、知識・権力のあり方を再構築しようとする理論的枠組みです。

本書は、脱植民地化思想の認識論・地理的な地平を広げる画期的なレファレンスです。グローバルサウスを中心に据えた本書は、全 42 章にて、南北および南南間の知的対話を促進し、脱植民地化思想を闘争の場として位置づけています。例えば、ラテンアメリカ、カリブ海地域、アフリカ、アジア、パレスチナの思想や実践を取り上げます。「脱植民地化理論における主要な議論」「地政学と地理性」「脱領域性」「フェミニズム、ジェンダー、セクシュアリティ」「人種的資本主義」の 5 部構成で、脱植民地化理論が現代の植民地・人種・資本主義・異性愛的世界にいかに問いを投げかけ、介入できるかを示します。

社会学、政治学、哲学をはじめ、人文・社会科学全般で利用可能な図書として本書をおすすめいたします。

◎本書は電子書籍版も提供されます。詳細はお問い合わせください（SRAB 収録 eISBN: 9781036204358）

# 障害者福祉・障害学

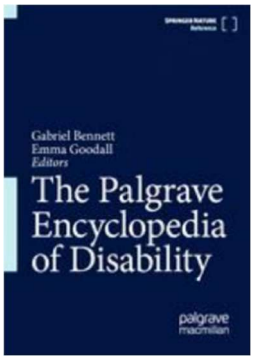
## 障害百科事典（全 7 巻）

**23.** Bennett, Gabriel (ed.)/ Goodall, Emma (ed.)

### *The Palgrave Encyclopedia of Disability*

2026:05 7 vols. 5199 p. (Palgrave Macmillan) -DE-
ISBN 9783032113740
★在庫特価 **20%OFF (特価 EUR 559.99 / 通常 EUR 699.99)**
**Web 販売価格 ￥111,641 / 標準価格 ￥150,916**
※通常価格：**Web 販売価格 ￥139,552 / 標準価格 ￥188,646**

入荷予定




障害は多くの人々にとって他人事と見られがちですが、WHO の調査によると世界中で 13 億人もの人々が何らかの障害を抱えて生きていると推定され、実は誰もが身近に経験し得る根源的な人間の条件といえます。

本書「障害百科事典」は、障害を医療・福祉を越えて社会・文化・歴史・環境と深く結びつくテーマとして捉え直す、21 世紀の障害学の潮流を集大成するべく編纂されました。世界 58 ヶ国から 400 人以上の寄稿者を得て、全 7 巻にて、最新の学際的かつ国際的な研究動向を示す 502 項目をアルファベット順に収録します。「気候変動と障害」「糖尿病と障害」「臨床倫理」「障害と文学・文化表象」「宗教と障害」「障害の歴史」「戦争・紛争と障害」といった多様な事項に対応し、近年重要な「パンデミック」「人工知能」「アクセシビリティ」の課題も掘り下げています。また、従来の健常者が障害者を研究対象とする上下関係を乗り越えて当事者自身が共同研究者となる参加型アプローチ、多様な人種・階級・性別・性的指向・年齢による障害の経験に寄り添う「インターセクショナリティ（交差性）」のアプローチも本書の大きな特色です。日本の研究者も多く寄稿し、セクション編者の一人で障害学の視座から公共空間のアクセシビリティを分析する Beata Borowska-Beszta（ポーランド・ニコラスコペルニクス大学教授）は、大阪公立大学の客員教授も務めています。

障害学、社会学、社会福祉、心理学、特殊教育、法学、保健・医療分野で広く共有すべき重要レファレンスとして、おすすめいたします。